



認知症フレンドリー社会と希望宣言
そして認知症基本法を考える
FAX申込書

FAX :
022-771-1853

★太枠の中をご記入ください。

申込日 年 月 日

事業所名			
お名前 (ご担当者様)	ふりがな		
電話番号		FAX番号	
メールアドレス	@ ※今後のご案内をお送りさせていただきます。		

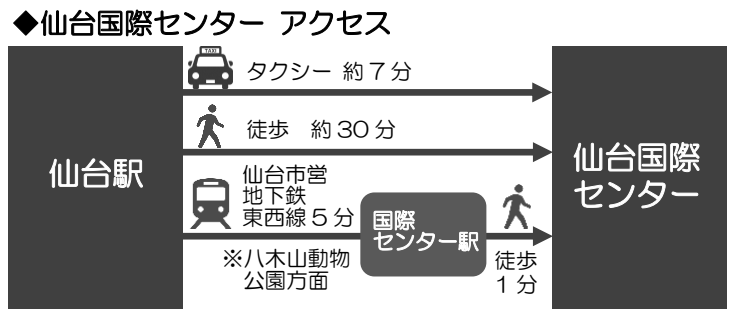
参加者名簿			
No.1		No.6	
No.2		No.7	
No.3		No.8	
No.4		No.9	
No.5		No.10	

**認知症フレンドリー社会と希望宣言
そして認知症基本法を考える**


日時 平成31年4月13日(土)
PM1:00~PM4:30 ※開場PM0:30

場所 仙台国際センター(展示棟 会議室1・2)
仙台市青葉区青葉山無番地

定員 230名 ※事前にお申込みください。
参加費 1,000円 ※当日、会場にてお支払いください。
※お申し出いただいたご本人と同伴の方(パートナー等)は、
お二人で1,000円となります。




徳田 雄人(とくだ たけひと)氏
NPO法人認知症フレンドシップクラブ 理事
株式会社DFCパートナーズ 代表取締役



1978年 東京都生まれ
2001年 東京大学文学部を卒業後、NHK入局
番組ディレクターとして認知症・がんなど、医療・介護についての番組を制作
2009年 NHK退職後、認知症にかかわる活動を開始
2010年 NPO法人認知症フレンドシップクラブ理事となる
2013年 認知症フレンドリージャパン・イニシアチブ設立(15年一般社団法人登記:共同代表理事)
2016年 株式会社DFCパートナーズを設立(代表取締役)
現在 認知症や高齢社会をテーマに、自治体や企業との協働事業やコンサルティング、国内外の認知症フレンドリーコミュニティに関する調査、認知症の人や家族のためのオンラインショップの運営などを行っている

◆著書 『認知症フレンドリー社会(2018年 岩波新書)』など


永田 久美子(ながた くみこ)氏
認知症介護研究・研修東京センター研究部 部長



新潟県三条市生まれ、千葉大学大学院看護学研究科修士
東京都老人総合研究所を経て、2000年8月より現所属
学生時代から、認知症の本人と家族がともに自分らしく暮らしていくことをテーマに活動と研究を続けてきている。
本人のありのままの声を大切にしながら暮らしを共につくる「センター方式」を活かした人材・チーム育成、それぞれの風土に根差してあたりまえに生きていける地域づくり、誰もが希望を持てる社会を本人と共に創る活動に取り組んでいる。

◆著書 『認知症の人の見守り・SOSネットワーク事例集 安心・安全に暮らせるまちを目指して(中央法規)』など


丹野 智文(たんの ともふみ)氏
おれんじア 代表・認知症当事者ネットワークみやぎ 代表理事



1974年 宮城県生まれ
東北学院大学(仙台市)を卒業後、県内のトヨタ系列の自動車販売会社に就職、現職
2013年 トップセールスマンとして活躍していた39歳のとき、若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける
「認知症の人と家族の会宮城県支部」の「若年認知症のついで翼」に参加
2014年 藤田和子さんとともに、国内初の当事者団体「日本認知症ワーキンググループ」を設立(17年に一般社団法人化)
2015年 認知症の人が、不安をかかえる当事者の相談を受ける「おれんじア」を設立し、現在、代表を務める

◆著書 『丹野智文 笑顔で生きる一認知症とともに(文藝春秋)』
ヨミクターにて「僕、認知症です〜丹野智文44歳のノート」掲載中

町永 俊雄(まちなが としお)氏
福祉ジャーナリスト



1947年 東京都生まれ
1971年 NHK入局
「おはようジャーナル」キャスターとして教育、健康、福祉といった生活に関わる情報番組を担当
2004年 「福祉ネットワーク」キャスターとして、うつ、認知症、自殺対策などの現代の福祉をテーマに、共生社会の在り方をめぐり各地でシンポジウムを開催
現在 フリーのジャーナリストとして活動を続けている

◆著書 『ワニの腕立て伏せ〜35の物語と5つのコラムで読む世間の福祉論(2014年 中央法規)』など